

女性起業カフェ【兵庫県丹波篠山市】

総事業費	39 千円
交付金額	19 千円

地域の実情と課題

起業や子育て、田舎暮らしに関心のある20代から30代の若い移住希望者が増加している。
2つの日本遺産のある丹波篠山ブランドを活かし、コロナ禍前の3倍になっている丹波篠山暮らし案内所の移住相談者の女性をキャッチし、企業やプチ創業など女性活躍事業につなげる。

目的・目標

- ・目標値
参加者数合計:30人
- ・実績値
参加者数合計:17人

事業の特徴

企業や在宅ワークなど自分に合った再就労を目指す女性を対象に、先輩女性起業家等から企業や経営のコツを学ぶ研修会を開催する。

連携団体

- ・市内企業経営者(講師として)

事業の効果

参加者からは、「時間内では足りなかった」や、「聞きたかったことが質問できてよかった」等の好評な声を聴くことができ、今後の女性起業家の増加に期待の持てる結果を得られた。

今後の課題

- ・参加人数の増加
- ・内容が偏らないよう、参加者から希望のテーマを聞き取るなど、工夫をして開催する。

事業の概要

丹波篠山市で企業した先輩女性経営者から実体験を聞き、自分に合った働き方や在宅ワーク、プチ創業を考える「起業カフェ」を年2回開催した。

第1回目

日時

令和5年2月1日

会場

丹波篠山市民センター

講師

宮林 慶子 氏
(古民家ゲストハウスやまぼうし経営)

参加人数

9名



第2回目

日時

令和5年2月22日

会場

丹波篠山市民センター

講師

仲谷 佳子 氏
(おくも丹波黒豆肉粽店主)

参加人数

8名

